

令和6年度 第1回浦和美園～岩槻地域成長・発展推進会議

次第

日時: 令和6年5月29日(水) 16:00～16:30

場所: 本庁舎4階政策会議室

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 事

- (1) 成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況
- (2) 行動計画〔第2期〕の改定について
- (3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック
- (4) 地下鉄7号線延伸事業の取組状況について
- (5) 地下鉄7号線中間駅まちづくり事業の取組状況について

4. 閉 会

(1) 成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況

平成24年9月

成長・発展プラン策定

○地下鉄延伸の「検討」段階から、地域の成長・発展の「実行」段階へ移行

○43方策でスタート

平成30年10月～

成長・発展プラン改定

まちづくりの理念や目標等を明確化した「基本計画」と地域の成長・発展を具体的に推進するための実践方策や具体的事業を定める「行動計画」に区分

基本計画

理念：地域を育て、鉄道を育てる

目標：東部地域のまちづくりを推進し、多核ネットワークの形成を目指す

方針：①東部地域の成長・発展による持続可能なまちづくり

②埼玉高速鉄道沿線への成長支援及び沿線地域の連携・協働によるまちづくり

③市民と行政の協働、大学等の連携でまちづくりを推進し、延伸の実現

平成30年度～令和4年度

行動計画〔第1期〕

基本計画に基づく7方策の具体的な実践方策を展開することで、東部地域の定住・交流人口を増加

令和5年度～

行動計画〔第2期〕

地下鉄7号線延伸事業の計画の深度化を図るという状況変化を踏まえ、東部地域の持続的成長・発展の取組を拡充するとともに、地下鉄7号線延伸事業と中間駅まちづくり事業を推進

(1) 成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況

■ 進行管理と推進体制

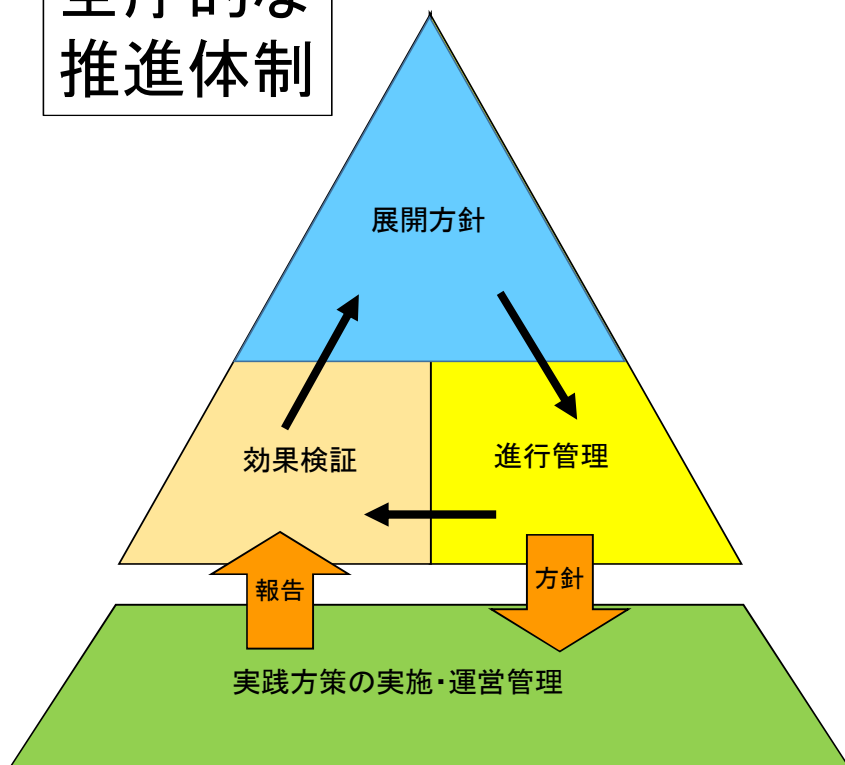
成長・発展プランの理念及び目標

理念：地域を育て、鉄道を育てる

目標：東部地域のまちづくりを推進し、多核ネットワークの形成を目指す

全庁が連携する推進体制が必要

全庁的な 推進体制



推進会議 の役割

- ・各方策展開の方針決定
- ・各方策の進行管理
- ・施策の効果検証

作業部会 の役割

- ・実践方策の具体的な実施
- ・進行管理及び課題の抽出・改善
- ・推進会議への進捗状況、
課題の報告及び対応策の提案

(1) 成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況

■前行動計画(H30～R4年度)の達成状況

①実践方策の達成状況

前行動計画における実践方策達成状況一覧

達成状況	事業数				
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画を上回って達成	11	9	4	8	10
計画を概ね達成	40	42	24	33	34
計画を推進中	9	7	18	15	10
計画を実施できなかった	2	2	13	2	3
合計	62	60	59	58	57
上回って達成・概ね達成	82%	85%	47%	70%	77%

浦和美園、岩槻、
中間駅・その他東部地域の
3地区で、7方策約60事業を実施

令和2年度以降に、
新型コロナウイルスの
影響を受けていたが、

令和4年度には、
約77%の事業が目標を達成

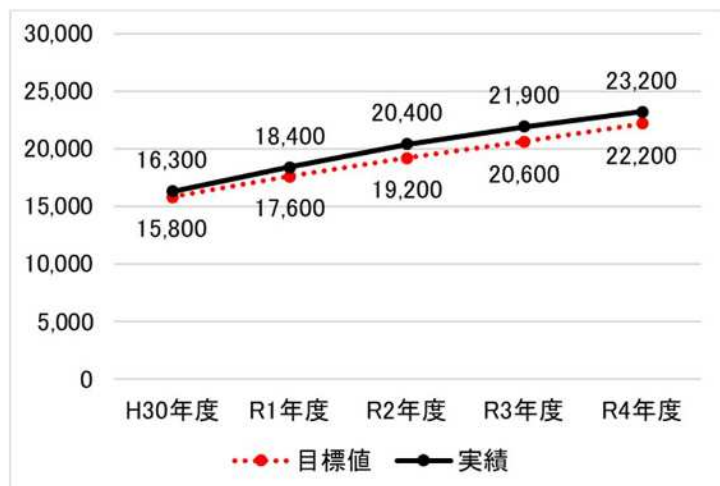
(1) 成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況

■ 前行動計画(H30～R4年度)の達成状況

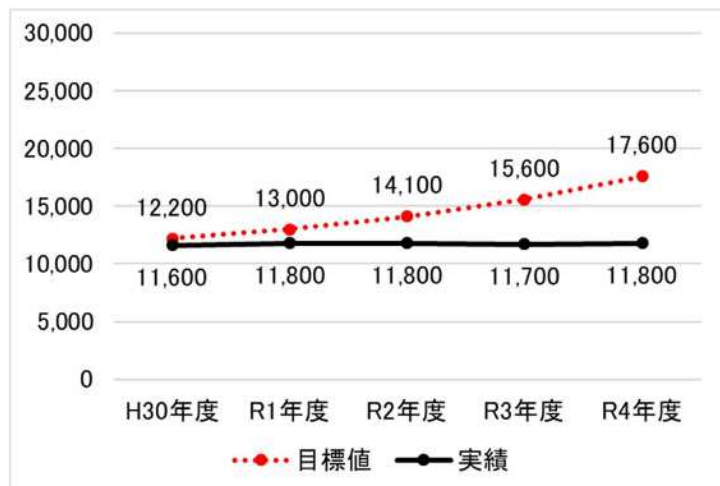
② 成長目標(定住人口・交流人口)に対する達成状況

【定住人口】

浦和美園駅周辺地区

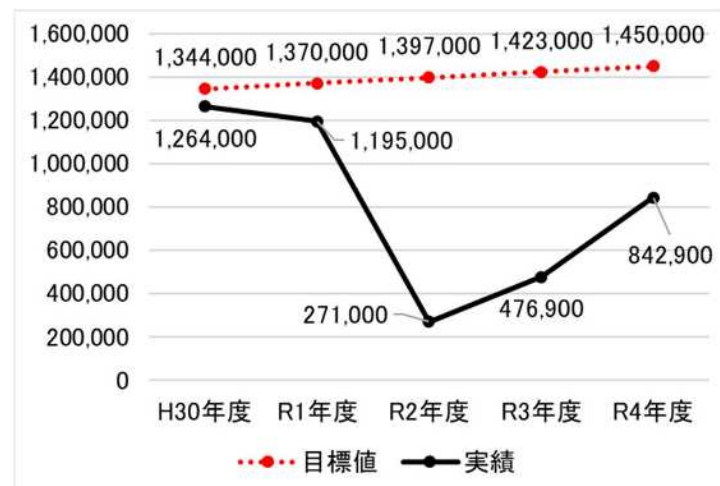


岩槻駅周辺地区

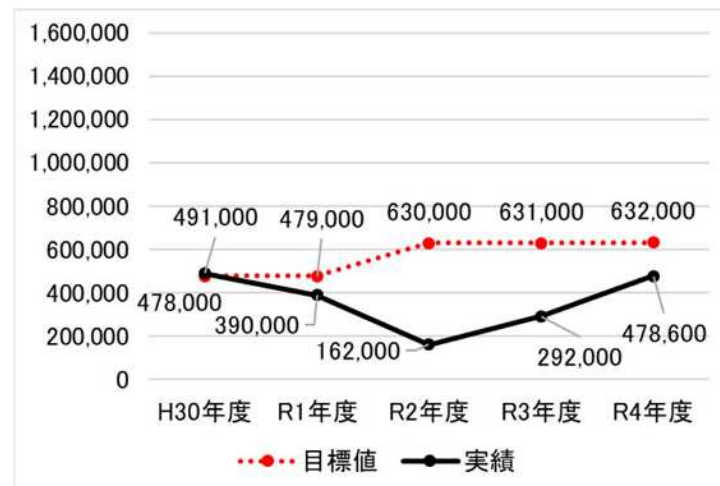


【交流人口】

浦和美園駅周辺地区 (埼玉スタジアム観戦者数、イベント来訪者数)



岩槻駅周辺地区 (岩槻人形博物館、にぎわい交流館いわつき、イベント来訪者数)



(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

■ 行動計画〔第2期〕の概要

① 計画体系及び進行管理

行動計画第2期策定方針

① 東部地域の持続的な成長・発展に向けた取組

「住みやすさの向上」を図るため、都市基盤の整備・改善や質の高い居住環境の形成などに取り組む。

また、「地域価値の向上」を図るため、地域の情報発信の促進、観光・地域活性化イベントの実施、地域交流の促進や担い手の発掘などに取り組む。

② 地下鉄7号線延伸促進・中間駅まちづくり事業の推進

鉄道延伸事業と中間駅まちづくり事業の事業化に向けて一体的な取組を着実に推進する。



(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

■ 行動計画〔第2期〕の概要

② 成長目標指標（R5～R9年度）

◎ 住民意識アンケート調査の結果に基づく成長目標指標

地区	項目	令和5年度 (現状)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (成長目標指標)
浦和美園駅 周辺地区	住む人の満足度・期待度の向上					
	住みやすいと感じる割合	83.3%	84.3%	85.2%	86.2%	87.0%
	まちの魅力度・市民参画度の向上					
	賑わい・活気があると感じる割合	55.0%	55.6%	56.2%	56.7%	57.0%
岩槻駅 周辺地区	住む人の満足度・期待度の向上					
	住みやすいと感じる割合	78.8%	80.4%	82.0%	83.6%	85.0%
	まちの魅力度・市民参画度の向上					
	賑わい・活気があると感じる割合	23.4%	26.5%	29.6%	32.7%	36.0%

浦和美園駅周辺及び岩槻駅周辺の在住者の「住みやすさ」や「地域価値」に対する住民意識を把握することを目的としたアンケート調査（令和5年12月実施）による結果を踏まえ、計画期間の成長目標指標を設定。

◎ 定住人口・交流人口の増加に関する成長目標指標

地区	項目	令和4年度 (現状)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (成長目標指標)
浦和美園駅 周辺地区	定住人口	23,000	24,200	25,400	26,600	27,800	29,000
	交流人口 (埼玉スタジアム観戦者数、 イベント来訪者数)	842,000	963,600	1,085,200	1,206,800	1,328,400	1,450,000
岩槻駅 周辺地区	定住人口	11,000	12,200	13,400	14,600	15,800	17,000
	交流人口 (岩槻人形博物館、 にぎわい交流館いわつき、 イベント来訪者数)	478,000	514,400	550,800	587,200	623,600	660,000

定住人口・交流人口については、前行動計画に引き続き、成長目標指標として設定。

(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

浦

4. 東部地域の持続的な成長・発展に向けた各地区の実践方策と具 体的事業

浦和美園駅周辺地区

「まちづくり」の方向性 スポーツ、健康、環境・エネルギーを テーマにした新しいまちの創造

まちづくりの先駆者として、環境・エネルギーをはじめとした多様な取組や効果を市全体に波及させることを目指し、持続性と発展性を見据えた戦略的な成長コントロールに取り組みます。

住みやすさの向上

都市基盤の整備

- ・地下鉄7号線延伸事業の推進
- ・土地区画整理事業の推進（市施行）
- ・土地区画整理事業の推進（組合施行）
- ・公園・緑地の整備



スマートホーム・コミュニティ

質の高い居住環境の形成

- ・自転車ネットワーク整備計画の推進
- ・シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大
- ・〈公民+学〉連携によるまちづくりの推進
- ・病院等の整備計画（埼玉県）への協力
- ・認可保育所等の整備の検討



公共空間等利活用実験
（UDCMi ホームページから）



地域密着型マルシェ「みそのいち」
（UDCMi ホームページから）

住みやすさの向上と地域価値の向上の2つを軸に、各地区ごとに具体的事業を設定。

地域価値の向上

地域の情報発信の促進

- ・地域の魅力情報発信
- ・観光 PR 事業
- ・企業立地の促進
- ・地場産農産物の流通・消費拡大



ウェブサイトによる情報発信

地域活性化イベント

- ・埼玉高速鉄道(株)と連携した沿線の魅力発信やイベントの実施
- ・さいたまスポーツコミッションへの支援による地域スポーツの機会創出
- ・ランニングイベントの開催



ランニングイベント
（美園人ホームページから）

(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

岩

4. 東部地域の持続的な成長・発展に向けた各地区の実践方策と具体的事業

岩槻駅周辺地区

「まちづくりの方向性」

城下町や人形のまちとして、歴史・文化が息づく、
ふれあいとおもてなしのまちの創出

城下町の風情や人形などの地域資源を活かし、新たな付加価値を創出し、
ふれあいとおもてなしによって、まちの魅力に磨きをかけます。
また、これからのまちづくりの担い手を育成します。

住みやすさの向上と地域価値の向上の2つを軸に、各地区ごとに具体的事業を設定。

住みやすさの向上

都市基盤の整備・改善

- ・地下鉄7号延伸事業の推進
- ・土地区画整理事業の推進（市施行）
- ・土地区画整理事業の推進（組合施行）
- ・公園・緑地の整備
- ・鉄道延伸による結節点としての岩槻駅周辺地区の都市基盤のあり方の検討



仲町りんどう公園

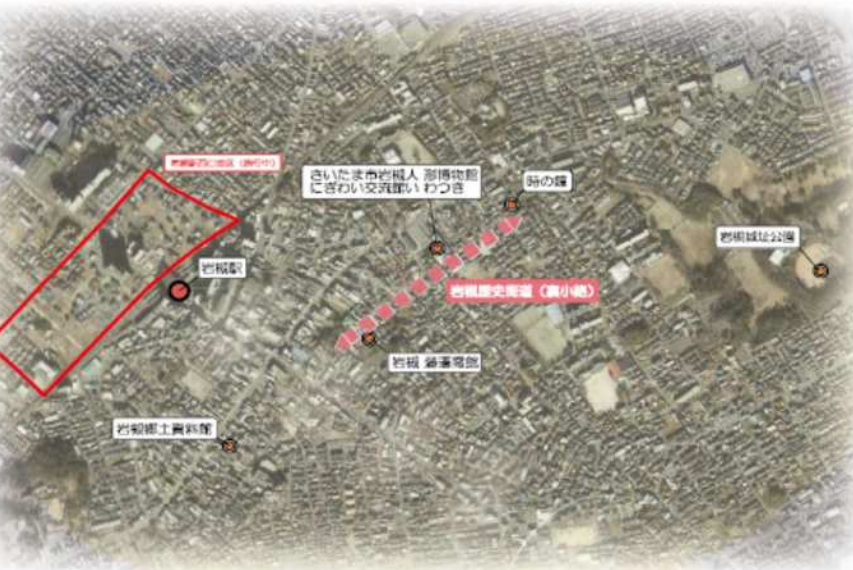
質の高い居住環境の形成

- ・自転車ネットワーク整備計画の推進
- ・シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大
- ・身近な公共交通の充実



公共空間でのマルシェイベント

- 6 -



地域交流・担い手の発掘

- ・地域の事業者と連携した商業活性化の取組の推進
- ・リノベーションまちづくりの推進
- ・参加と協働によるまちづくりの推進
- ・コミュニティ施設等の利便性向上



リノベーションまちづくりによる事業化

地域価値の向上

地域資源を活用した 魅力や賑わいの創出

- ・岩槻歴史街道事業
- ・ウォーカブルなまちづくりに向けた取組
- ・岩槻人形博物館を拠点とした人形文化の振興・発信



岩槻人形博物館

地域の情報発信の促進

- ・地域の魅力情報発信
- ・観光PR事業
- ・企業立地の促進
- ・にぎわい交流館いわつきの活用

観光・地域活性化イベント

- ・五節句イベントの開催とPR
- ・地域観光資源の活用
- ・ウォーキングイベントの開催（岩槻区）



人形のまち岩槻まつり

- 7 -

(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

中

4. 東部地域の持続的な成長・発展に向けた各地区の実践方策と具 体的事業

中間駅周辺地区・その他東部地域

「まちづくり」の方向性

自然と共存し、地域資源 を活用したまちの創造

現行の地域資源を最大限に活用するため に新たな創造力をもって施策を展開し、鉄道延伸及び中間駅設置にあわせたまち づくりを戦略的に創造します。

住みやすさの向上

都市基盤の整備

- ・ 地下鉄 7 号線延伸事業の推進
- ・ 中間駅まちづくり事業の推進
- ・ 核都市広域幹線道路の延伸の推進



中間駅周辺まちづくりワークショップ

質の高い居住環境の形成

- ・ 自転車ネットワーク整備計画の推進
- ・ 身近な公共交通の充実



中間駅周辺まちづくりのウォーカブル空間イメージ



中間駅周辺まちづくりの地区の将来イメージ

地域 交流・担い手の発掘

- ・ 目白大 学の公開講座の開催
- ・ 参加と 協働によるまちづくりの推進



目白大学の公開講座
(目白大学ホームページから)

地域価値の向上

地域の情報発信の促進

- ・ 地域の魅力情報発信
- ・ 観光 PR 事業
- ・ 見沼田圃の活用・情報発信
- ・ 企業立地の促進



見沼・さぎ山交流広場



見沼たんぼフォトコンテスト

観光・地域活性化イベント

- ・ さいたまーチ ～見沼ソーデーウォーク～
- ・ ウォーキングイベントの開催（見沼区）



さいたまーチ
～見沼ソーデーウォーク～

住みやすさの向上と地域価値の向上の2つを軸に、各地区ごとに具体的事業を設定。

(2) 行動計画〔第2期〕の改定について

鉄

5. 地下鉄7号線延伸・中間駅まちづくりの実践方策と具体的事業 地下鉄7号線延伸事業の推進

地下鉄7号線の延伸により東京都心部・さいたま市中心部へのアクセス性が高まり、交通ネットワークが充実されます。これにより速達性の向上や利便性の向上による東部地域の成長・発展は飛躍的に推進するとともに、沿線地域への新たな都市機能の立地促進、周辺地域からの来訪者の増加など、さいたま市全域に波及効果が期待されます。



- 延伸の効果1 -

- 東京圏の鉄道ネットワーク強化
- 東武アーバンパークラインへ結節
- 安定した鉄道輸送サービス提供
- ・ 都心部への速達性の向上
- ・ 乗換減少による利便性の向上
- ・ 鉄道空白（不便）地域の解消
- ・ 既存の鉄道路線の混雑緩和
- ・ 高齢者の移動手段（公共交通）の確保

- 延伸の効果2 -

- 災害時等の代替路線機能の充実
- 多様な代替ルートによるリスク回避
- ・ 通勤、通学の平行路線遅延時の代替
- ・ 延伸沿線沿線の埼玉スタジアム、各種公共施設と連携した災害時のリスク対応

中間駅まちづくり事業の推進

中間駅周辺地区は、鉄道沿線の浦和美園・岩槻地区と連携しながら、豊かな自然環境を活かし、多様なライフスタイルを尊重することで、人々がつながり、ウェルビーイングを実現できるまちの形成を図ります。

■ まちづくりのテーマと方針

テーマ1 ニューノーマルに相応しい、多様性に対応した居住環境を実現するまち 方針① 在宅ワークなどフレキシブルワークに対応したゆとりある住環境を創出します。 方針② 多様なライフスタイルに合わせた生活の質の豊かさ（QOL）の向上を目指します。	テーマ2 暮らしのオープンスペースにより、人々がつながるまち 方針① スマートな交通結節と居心地のよいオープンスペースによるウォークアブルを推進します。 方針② 公園などの緑豊かな自然を活かした滞在できる空間により、人々のつながりと地域活力を創出します。
テーマ3 自然と最先端技術が融合した持続可能なまち 方針① SDGs・ゼロカーボン実現に向けた環境・情報・エネルギーシステムを導入します。 方針② 産業・市民の連携による、地域と人の健康維持など社会課題に取り組みます。 方針③ 先端技術を活かした安全に暮らせるまちづくりを推進します。	テーマ4 地域内外のつながりにより成長し続けるまち 方針① 各種施設を共有することにより、さいたま市全域への波及効果を目指します。 方針② 浦和美園、岩槻との連携と地域特色を活かした持続成長を目指します。 方針③ 中間駅周辺地域との連携を強化し、まちづくり方針の実現に向けた産業・市民による地域マネジメントに取り組みます。

■ 土地利用配置方針と基盤整備イメージ



(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

■ 令和5年度の実績

① 実践方策の達成状況

(件数)

令和5年度 実践方策の達成状況	実践方策の種別		全体
	住みやすさの 向上に係る方策	地域価値の 向上に係る方策	
目標を上回って達成	3	6	9
目標をおおむね達成	14	15	29
目標を未達成	1	1	2
合計	18	22	40

住みやすさの向上
に係る方策
18事業中
94%が目標を達成

地域価値の向上
に係る方策
22事業中
95%が目標を達成

達成状況の評価の基準

目標を上回って達成: 達成率110%以上
 目標をおおむね達成: 達成率90%～110%未満
 目標を未達成: 達成率90%未満

全体
 40事業中95%が目標を達成

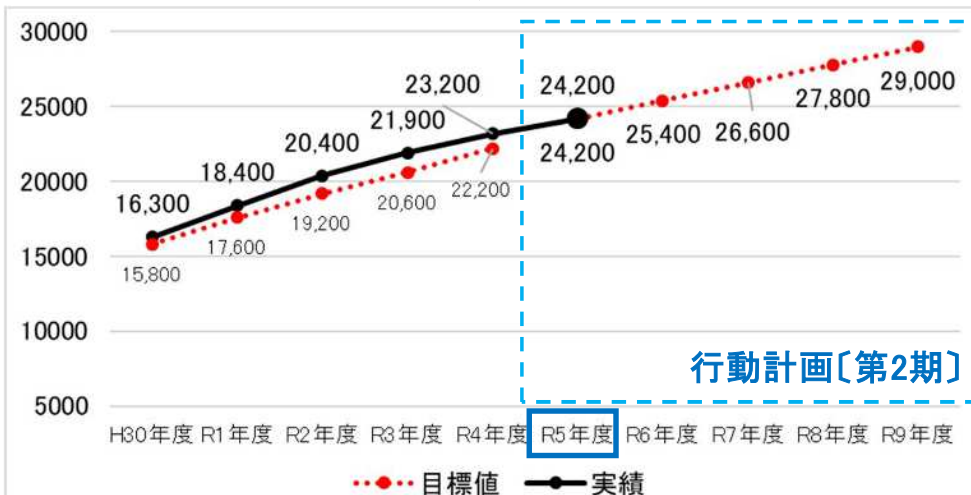
(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

■ 令和5年度の実績

② 成長目標(定住人口・交流人口)に対する達成状況

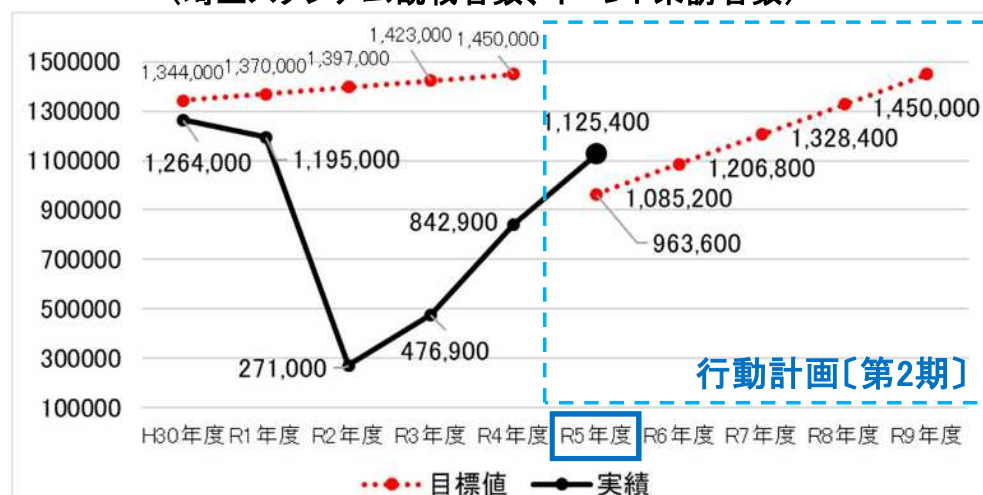
【定住人口】

浦和美園駅周辺地区

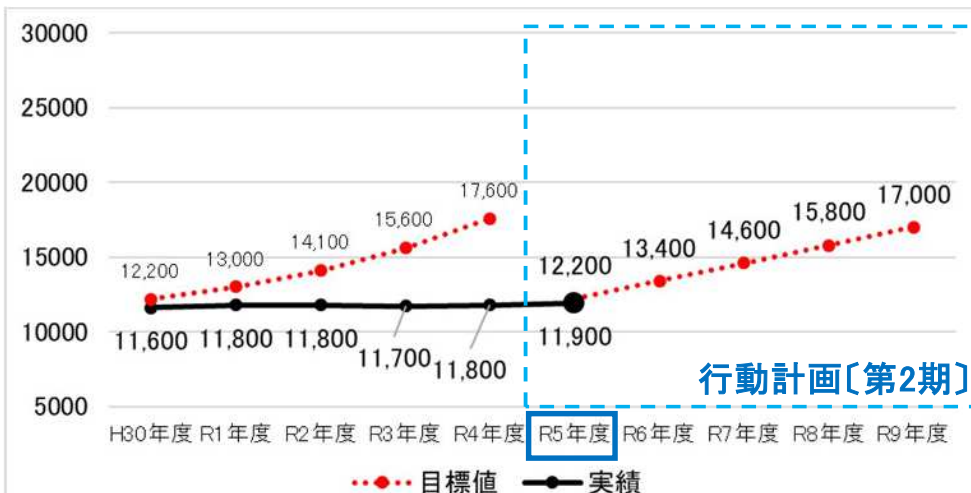


【交流人口】

浦和美園駅周辺地区 (埼玉スタジアム観戦者数、イベント来訪者数)

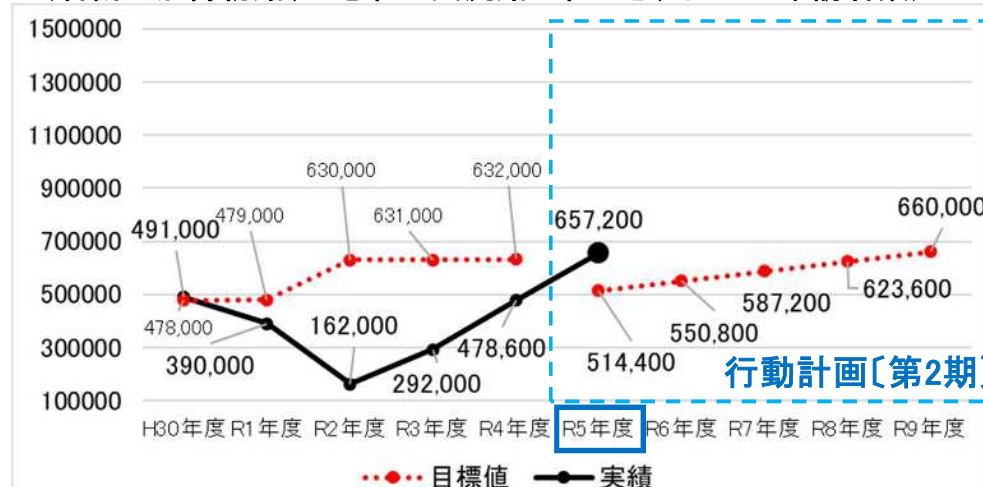


岩槻駅周辺地区



岩槻駅周辺地区

(岩槻人形博物館、にぎわい交流館いわつき、イベント来訪者数)



(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

令和5年度の実績

③住民意識アンケート調査結果

調査概要

浦和美園～岩槻地域の成長と発展に資する事業の実施につなげるために、岩槻駅と浦和美園駅から、それぞれ概ね半径1kmの範囲の地域にお住まいの18歳以上の方を対象に、両地域から無作為に1,000名ずつ抽出し住民意識アンケートを実施。

実施状況

回答期間 令和5年12月11日～令和6年1月10日

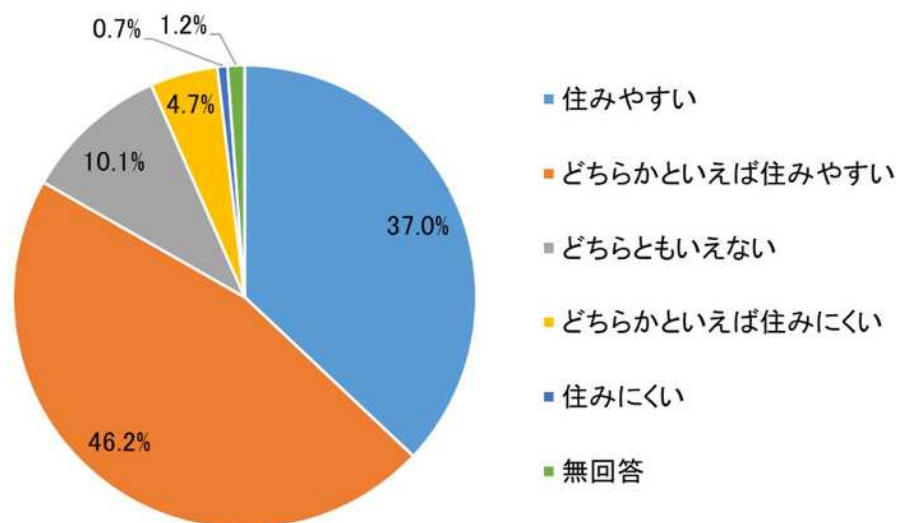
回答人数

浦和美園駅周辺 424名(郵送回答:225名、インターネット回答:199名)

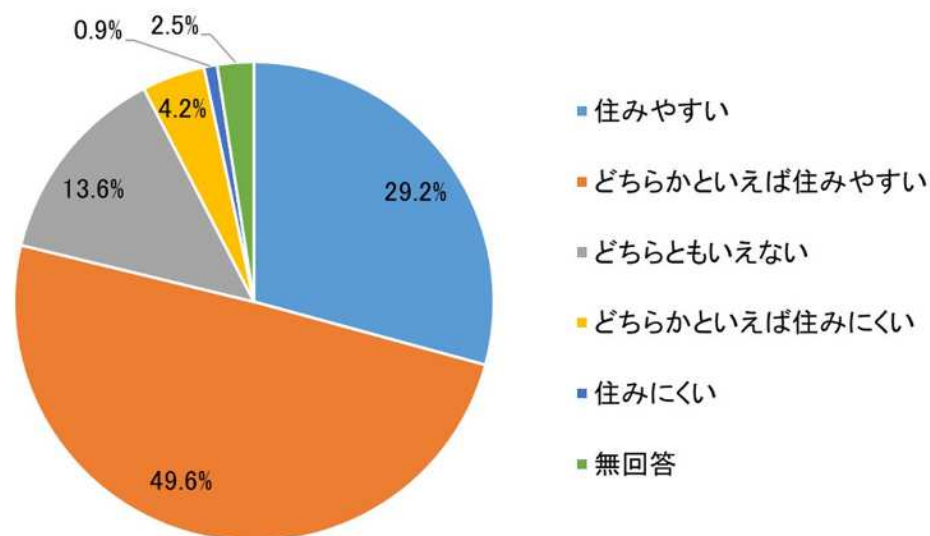
岩槻駅周辺 448名(郵送回答:328名、インターネット回答:120名)

住みやすいと感じる割合 《あなたがお住まいの「地域」の住みやすさについて、どのように感じていますか。》

浦和美園駅周辺地区 83.3%



岩槻駅周辺地区 78.8%



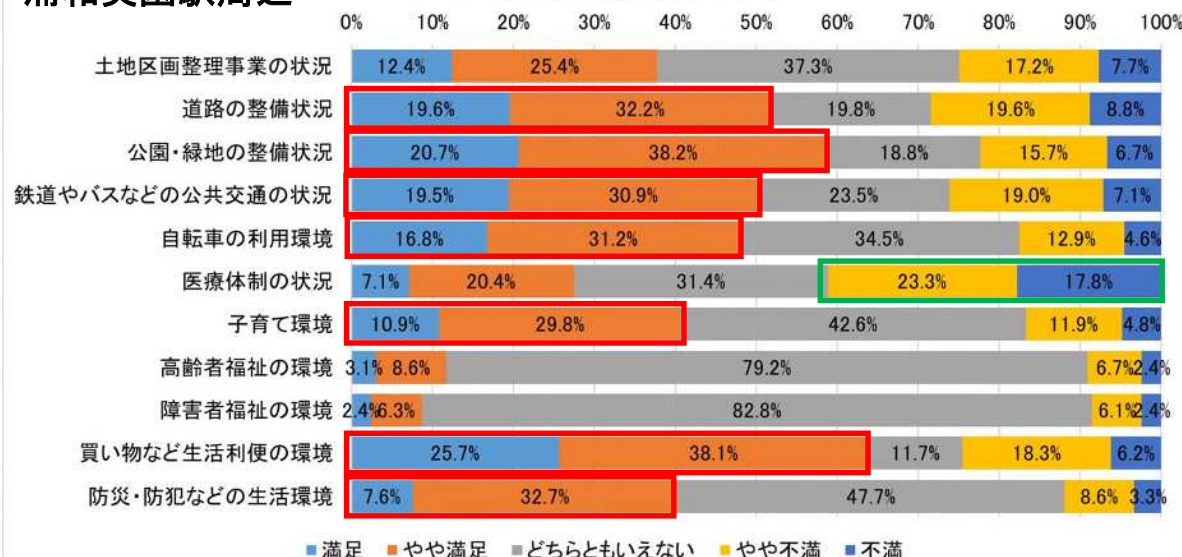
(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

③住民意識アンケート調査結果

住みやすさについて 《お住まいの地域の以下の項目に対し、どの程度満足していますか。》

浦和美園駅周辺

地域の満足度(浦和美園駅周辺)



浦和美園駅周辺

●都市基盤

○満足度が高い項目

- ・道路整備(51.8%)
- ・公園・緑地整備(58.9%)

●居住環境

○満足度が高い項目

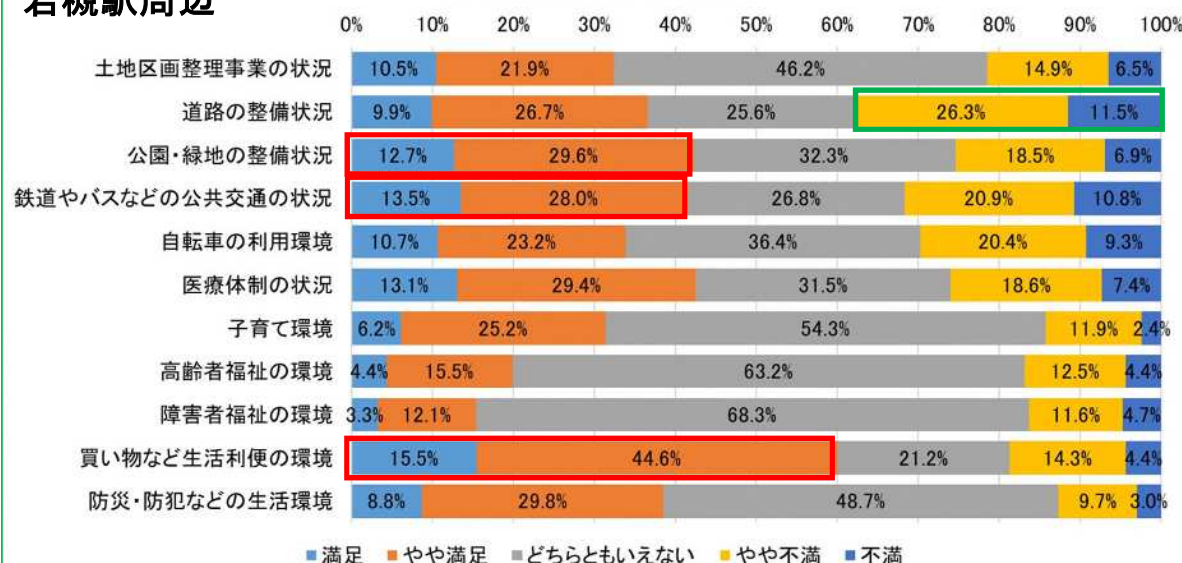
- ・鉄道やバスなどの公共交通(50.4%)
- ・自転車の利用環境(48.0%)
- ・子育て環境(40.7%)
- ・買い物など生活利便(63.8%)
- ・防災・防犯などの生活環境(40.3%)

○満足度が低い項目

- ・医療体制(41.1%)

岩槻駅周辺

地域の満足度(岩槻駅周辺)



岩槻駅周辺

●都市基盤

○満足度が高い項目

- ・公園・緑地整備(42.3%)

○満足度が低い項目

- ・道路整備(37.8%)

●居住環境

○満足度が高い項目

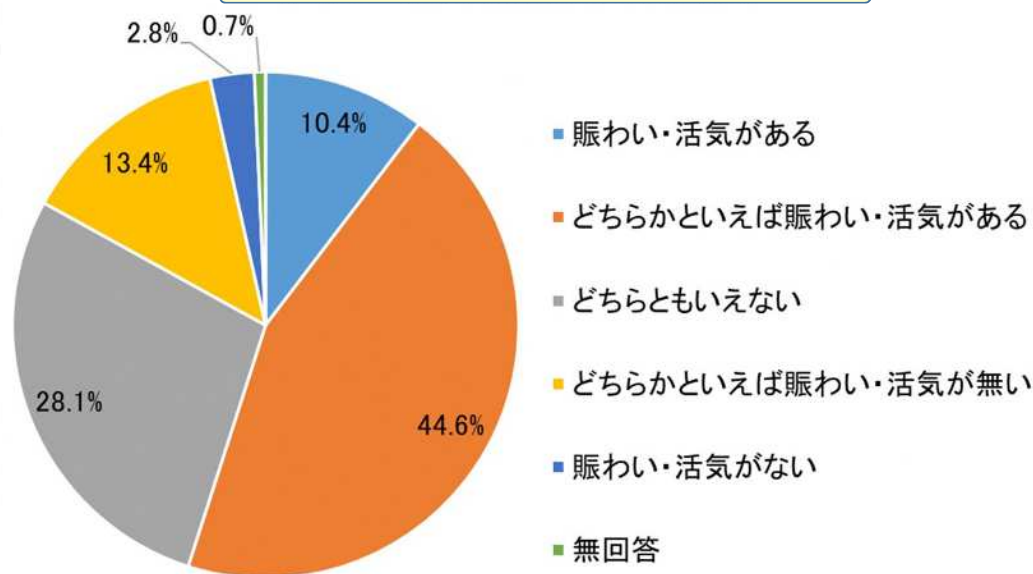
- ・鉄道やバスなどの公共交通(41.5%)
- ・買い物など生活利便(60.1%)

(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

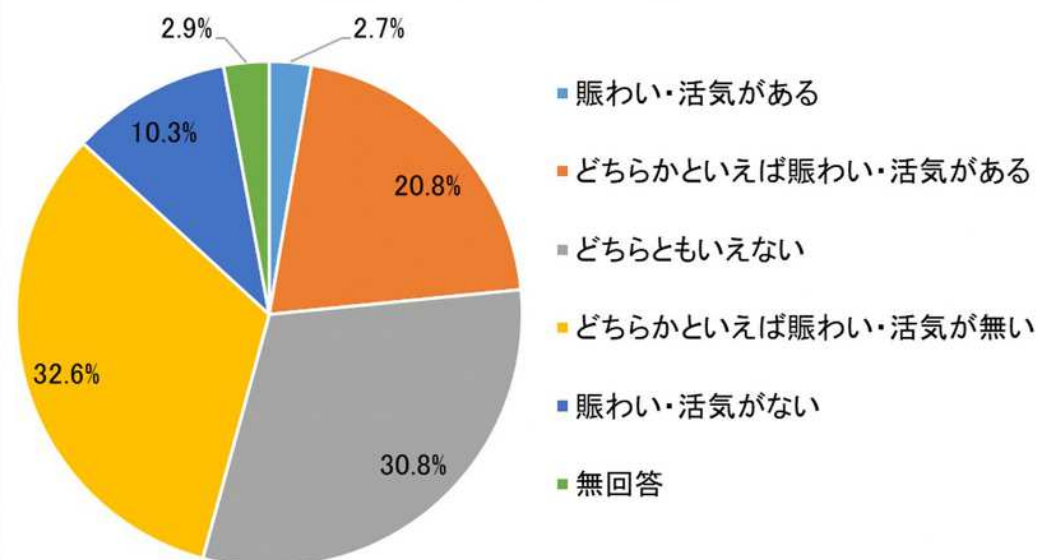
③住民意識アンケート調査結果

賑わい・活気があると感じる割合 《あなたがお住まいの地域の賑わい・活気について、どのように感じていますか。》

浦和美園駅周辺地区 55.0%



岩槻駅周辺地区 23.4%



(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

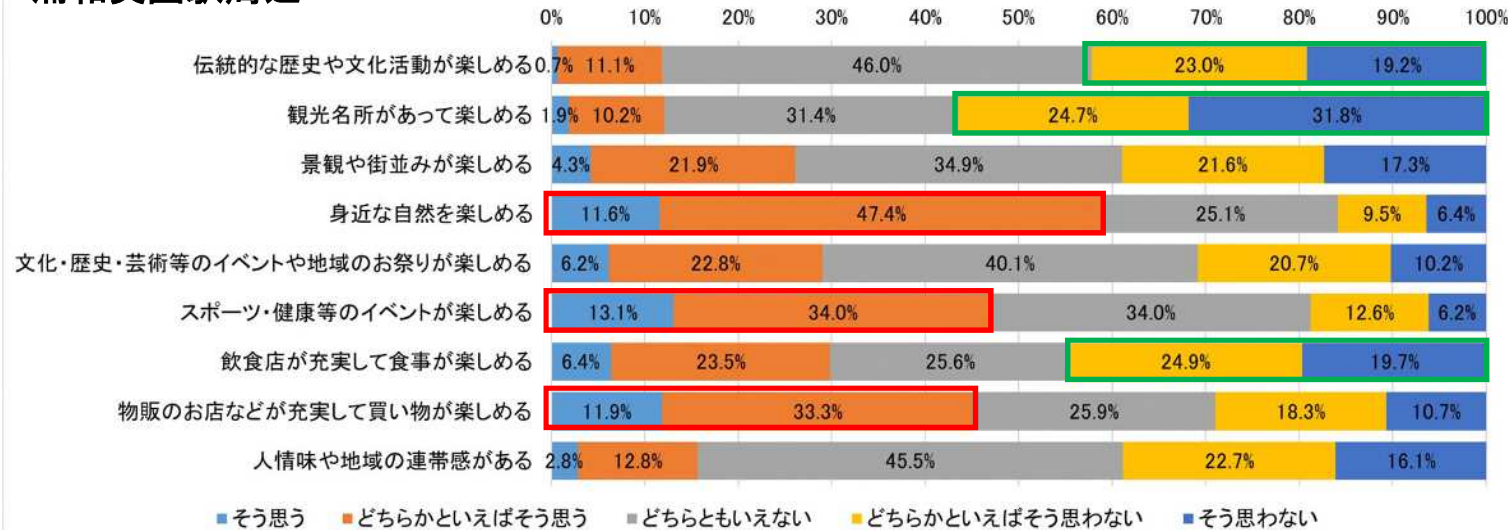
③住民意識アンケート調査結果

地域価値について

《お住まいの地域の魅力に関する以下の項目について、どの程度充実していると感じていますか。》

浦和美園駅周辺

地域の魅力度(浦和美園駅周辺)



浦和美園駅周辺

○満足度が高い項目

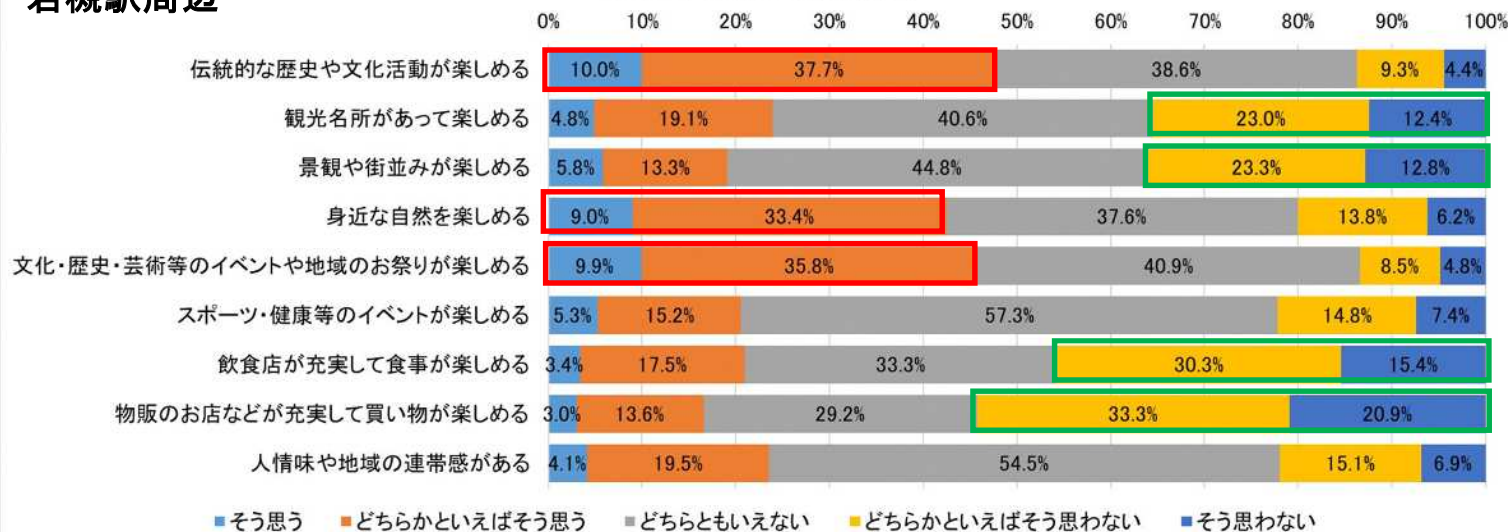
- ・身近な自然が楽しめる(59.0%)
- ・スポーツ健康等のイベント(47.1%)
- ・物販の店などの充実度(45.2%)

○満足度が低い項目

- ・伝統的な歴史や文化活動(42.2%)
- ・観光名所(56.5%)
- ・飲食店の充実度(44.6%)

岩槻駅周辺

地域の魅力度(岩槻駅周辺)



岩槻駅周辺

○満足度が高い項目

- ・伝統的な歴史や文化活動(47.7%)
- ・身近な自然が楽しめる(42.4%)
- ・イベントや地域の祭り(45.7%)

○満足度が低い項目

- ・観光名所(35.4%)
- ・景観や街並み(36.1%)
- ・飲食店の充実度(45.7%)
- ・物販の店などの充実度(54.2%)

(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

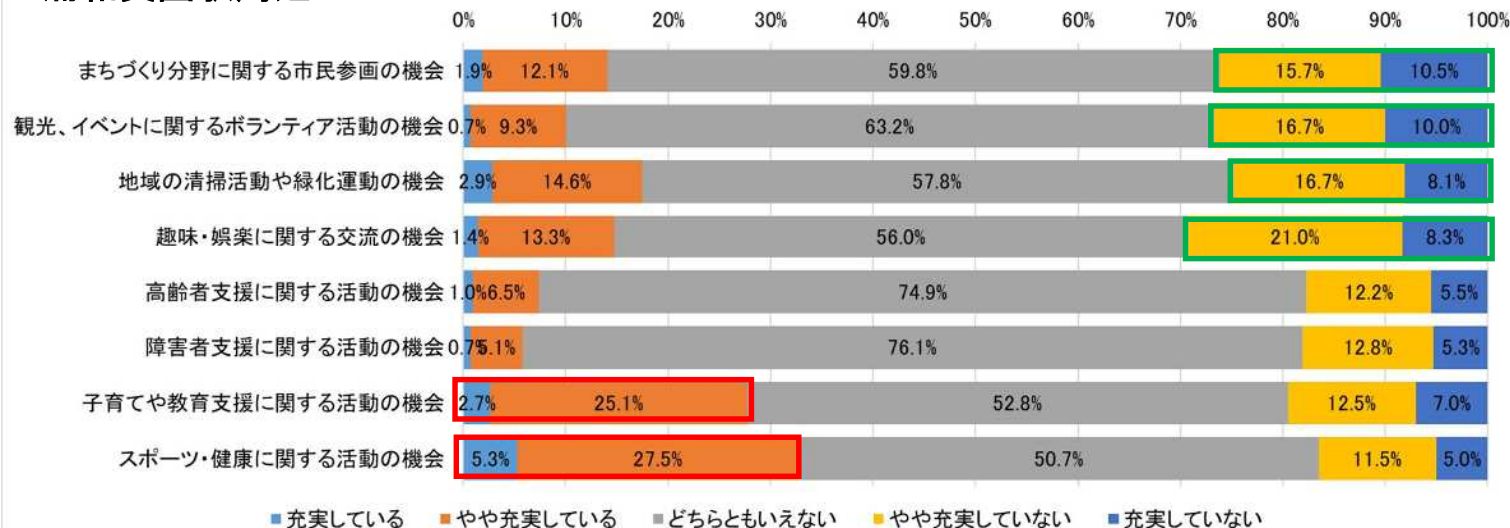
③住民意識アンケート調査結果

地域交流等について

《お住まいの地域で開催されている地域交流や市民参画の機会について、どの程度充実していると感じますか。》

浦和美園駅周辺

地域交流・市民参画(浦和美園駅周辺)



浦和美園駅周辺

各項目について、どちらともいえないとの回答が多い。

○満足度が比較的高い項目

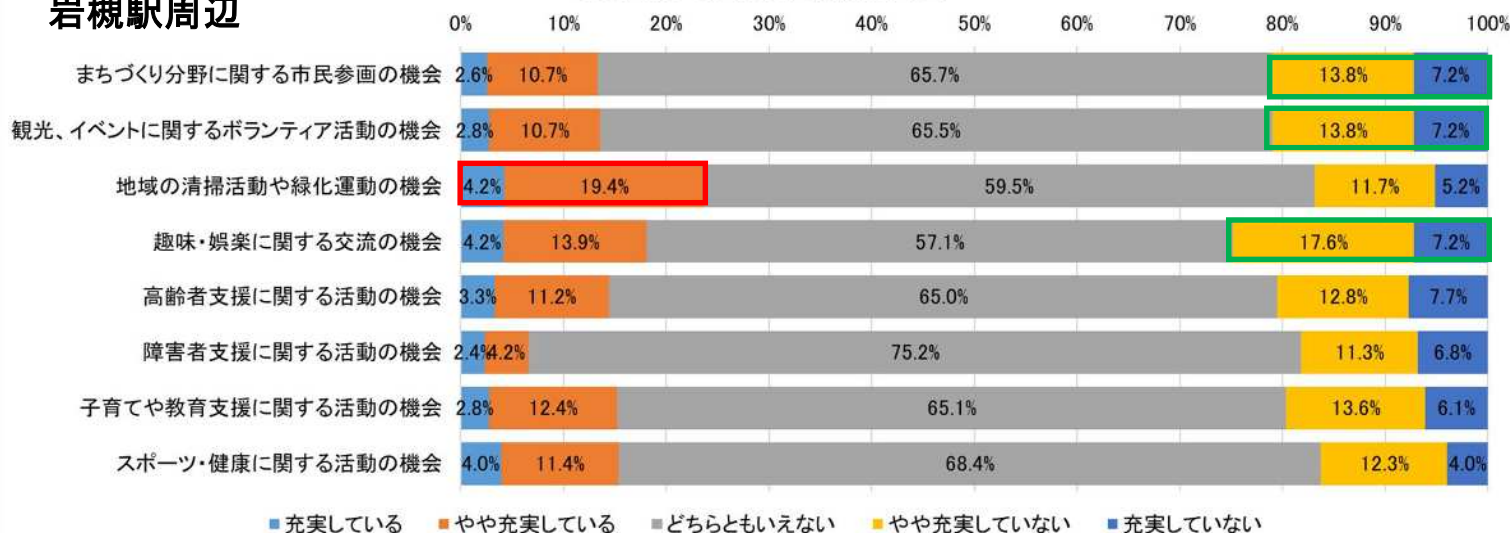
- ・子育てや教育支援の活動(27.8%)
- ・スポーツ・健康の活動(32.8%)

○満足度が比較的低い項目

- ・まちづくりに関する参画機会(26.2%)
- ・観光、イベントボランティア(26.7%)
- ・地域の清掃活動等(24.8%)
- ・趣味・娯楽の機会(29.3%)

岩槻駅周辺

地域交流・市民参画(岩槻駅周辺)



岩槻駅周辺

各項目について、どちらともいえないとの回答が多い。

○満足度が高い項目

- ・地域の清掃活動等(23.6%)

○満足度が低い項目

- ・まちづくりに関する参画機会(21.0%)
- ・観光、イベントボランティア(21.0%)
- ・趣味・娯楽の機会(24.8%)

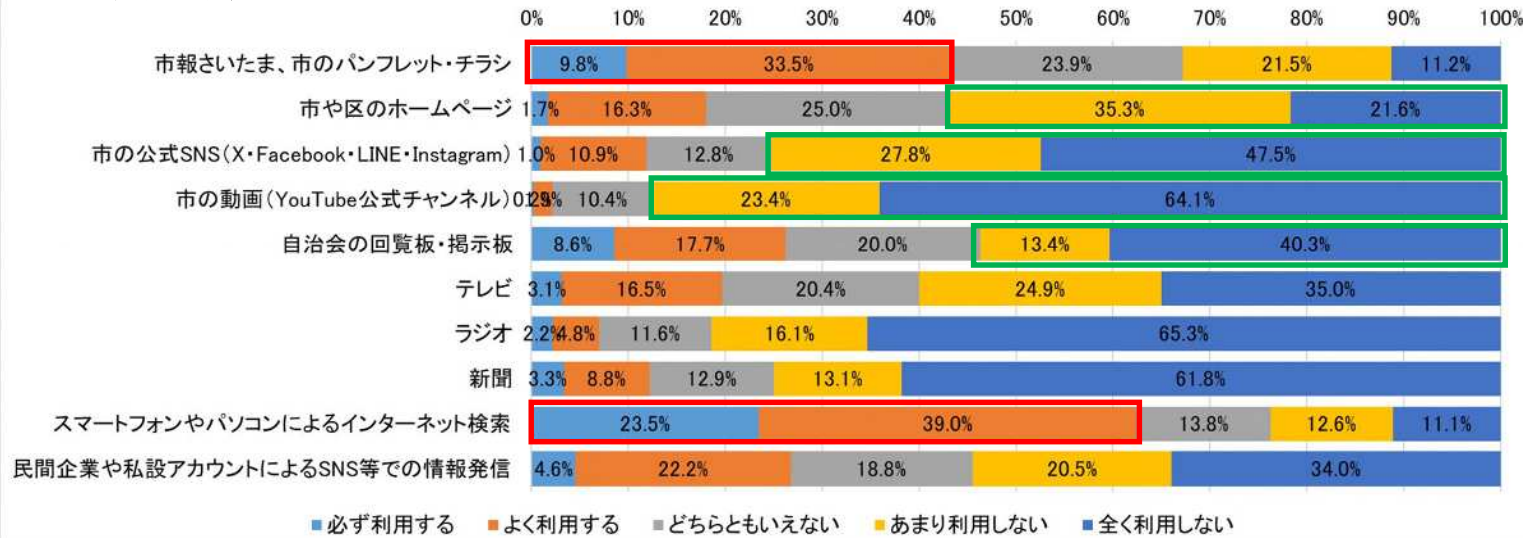
(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック

③住民意識アンケート調査結果

情報の入手手段について 《あなたは普段、お住まいの地域の情報を入手する手段として、以下の媒体をどの程度利用していますか。》

浦和美園駅周辺

情報発信の入手方法(浦和美園駅周辺)



浦和美園駅周辺

○利用度が高い項目

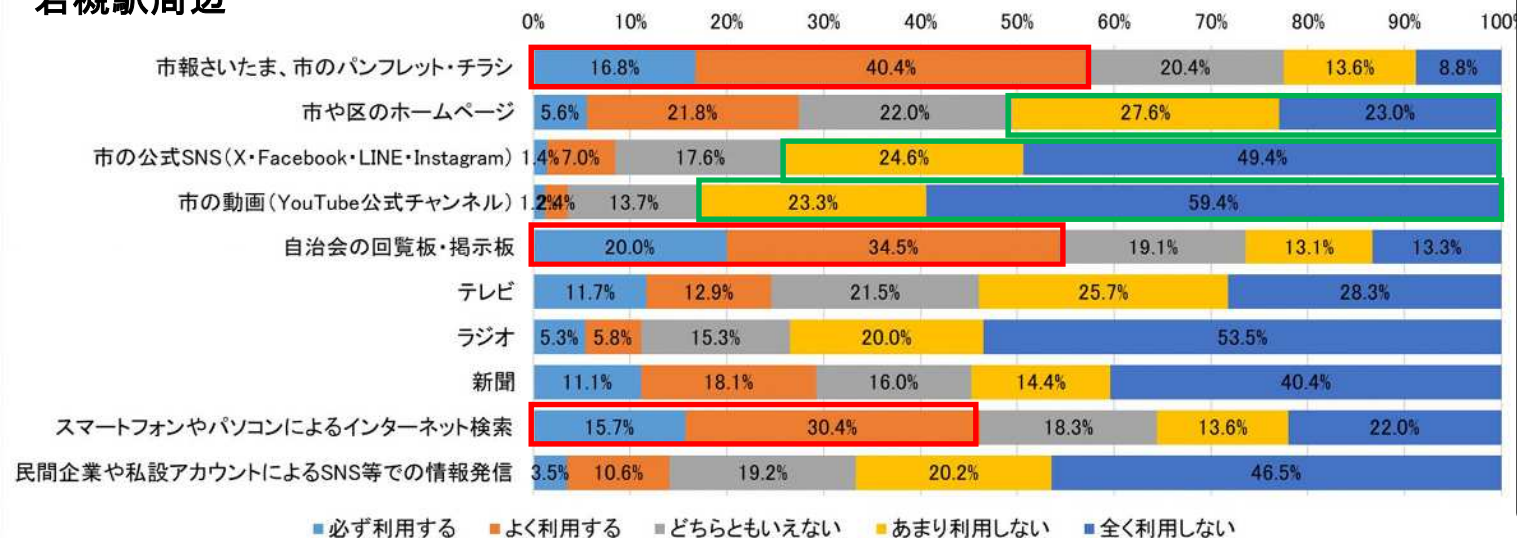
- ・市報、市のチラシ等(43.3%)
- ・スマホ・PCによる検索(62.5%)

○利用度が低い項目

- ・市や区のHP(56.9%)
- ・市の公式SNS(75.3%)
- ・市のYouTube(87.5%)
- ・自治会の回覧板・掲示板(53.7%)

岩槻駅周辺

情報発信の入手方法(岩槻駅周辺)



岩槻駅周辺

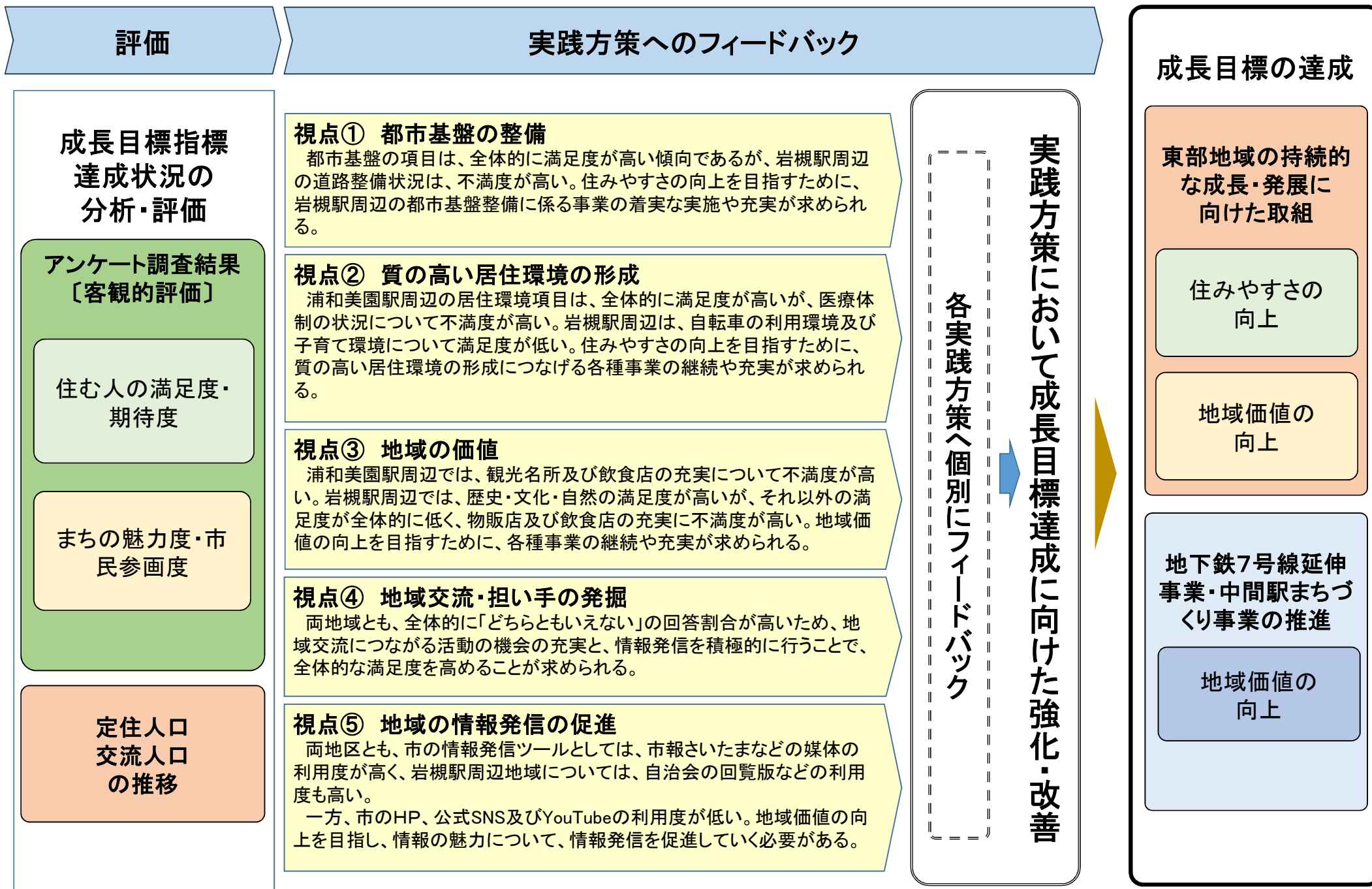
○利用度が高い項目

- ・市報、市のチラシ等(57.2%)
- ・自治会の回覧板・掲示板(54.5%)
- ・スマホ・PCによる検索(46.1%)

○利用度が低い項目

- ・市や区のHP(50.6%)
- ・市の公式SNS(74.0%)
- ・市のYouTube(82.7%)

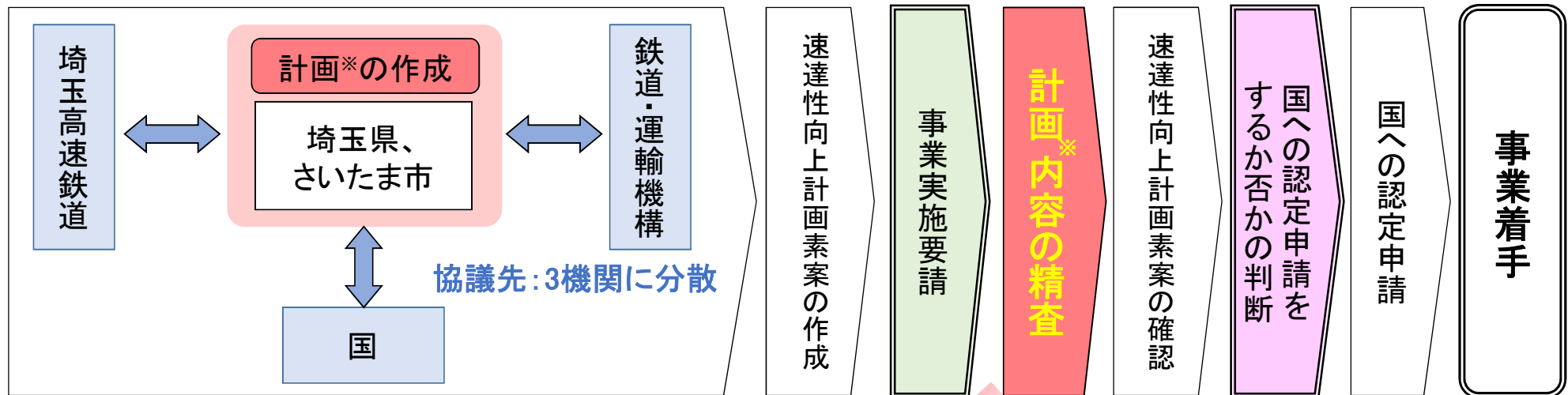
(3) 令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバック



(4) 地下鉄7号線延伸事業の取組状況について

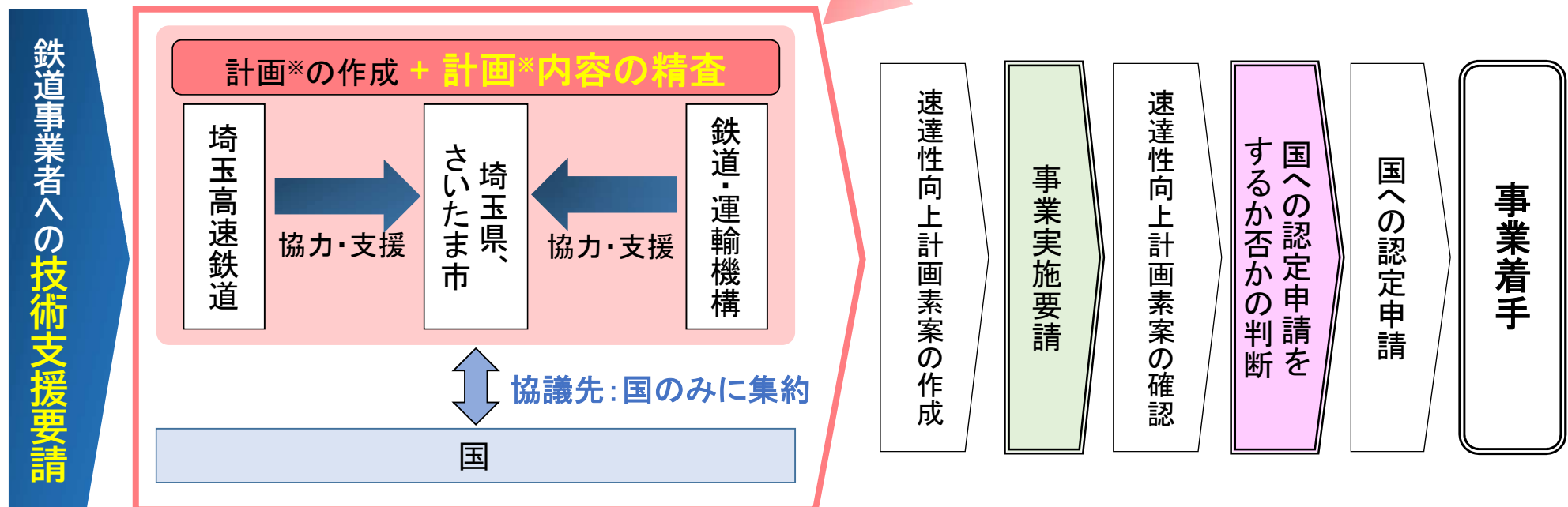
○これまでの検討手順

(※ 計画：整備計画、収支計画、運行計画 等)



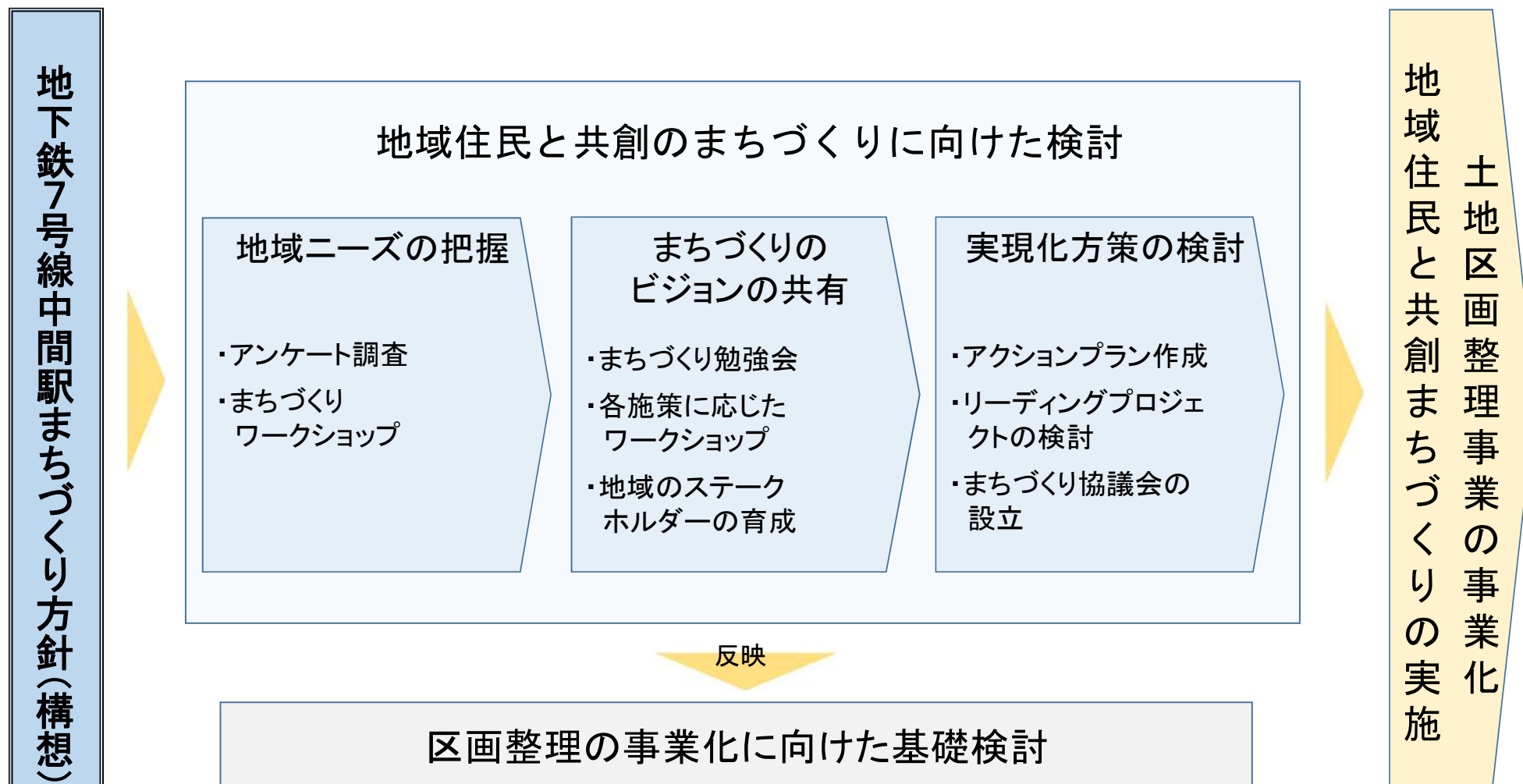
前倒し

○令和6年度以降の新たな検討手順



(5) 地下鉄7号線中間駅まちづくり事業の取組状況について

◎中間駅周辺まちづくり事業の今後の進め方について



- ◎令和5年度は、「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針」に対する地域ニーズを把握するため、アンケート調査及びまちづくりワークショップを実施
- ◎令和6年度以降は、中間駅まちづくりに対する地域住民とまちづくりのビジョンを共有するため、「まちづくり勉強会」や「まちづくり方針のアクションプラン」の検討を進める。

令和6年度_第1回浦和美園～岩槻地域成長・発展推進会議_議事概要

1 日 時 令和6年5月29日（水）16：00～16：30

2 会 場 さいたま市役所 4階 政策会議室

3 出席者

座 長 清水市長

副座長 日野副市長、高橋副市長、小川副市長

委 員 都市戦略本部長、財政局長、市民局長（新規）、
スポーツ文化局長（代理：スポーツ部長）、子ども未来局長（新規）、
環境局長、経済局長（代理：商工観光部長）、
都市局長（代理：都市計画部長）、建設局長、見沼区長、緑区長、
岩槻区長、副教育長（新規）

事務局 都市戦略本部 未来都市推進部

4 議事概要

（1）挨拶（座長）

- ・浦和美園～岩槻地域の成長・発展は、「地域を育て、鉄道を育てる」という理念のもと、東部地域の魅力を高めることで、地下鉄7号線延伸事業の評価を向上させ、延伸実現に大きく寄与するもの。
- ・現在、地下鉄7号線については、延伸実現への計画の深度化に向けて、鉄道事業者が有する専門的な知見に基づく技術的な協力・支援をいただくため、鉄道事業者に対し技術支援要請を行い、事業実施要請に向け鋭意、取組を進めている。
- ・中間駅周辺のまちづくりについても、地下鉄7号線と一体的な事業化に向け、調査・検討を進めている。
- ・こうした局面で、庁内の各部署において、成長・発展プランの推進にご協力をいただくことが非常に重要となる。
- ・委員の皆様には活発な発言をお願いするとともに、今後も引き続き成長目標の達成に向け、全庁的な推進にご協力いただきたい。

（2）議事（1）～（3）に関する事務局説明

- （1）成長・発展プランのこれまでの経緯及び達成状況
- （2）行動計画〔第2期〕の策定について
- （3）令和5年度の実績及び実践方策へのフィードバックを一括して説明。

（3）議事（1）～（3）に関する意見交換

（意見なし）

（4）議事（4）～（5）に関する事務局説明

- （4）地下鉄7号線延伸事業の取組状況について
- （5）地下鉄7号線中間駅まちづくり事業の取組状況についてを一括して説明。

(5) 議事(4)～(5)に関する意見交換

- ・(岩槻区長) 計画人口の設定、交流人口の増加施策に関し、岩槻区の交流人口は、コロナ明けであること、さいたま市誕生 20 周年記念事業があったこと、天候に恵まれたこと、テレビで取り上げられたこと、などにより伸びている。市民団体の活動も盛んである。
- ・(岩槻区長) その中で、来た人にお店で買っていただくとか、イベントがない土曜日や日曜日でも楽しく歩いていただくとか、そのための方策を考えていきたい。経済局、都市戦略本部含めて、実践的な方策が見つかる可能性もあるので、是非庁内で検討・協議をお願いしたい。また、情報発信も強化していきたいと考えている。
- ・(事務局) 定住人口と交流人口の両面で伸ばしていくことが相乗効果を生むと考えており、ご指摘いただいた点について、庁内で連携し強化していきたい。

(6) 座長より会議の総括

- ・地下鉄 7 号線延伸の実現に向けては、浦和美園～岩槻にかけての東部地域の成長・発展に係る取組を全庁的に推進することが重要と考えている。
- ・例えば、岩槻駅周辺地区の在り方に関する検討について事務局から説明があったが、定住人口を生み出す都市基盤整備に加えて、交流人口を呼び込むための施策も含めて、岩槻区長からの話にあったように、部局横断的な視点で、岩槻の魅力向上に向けたまちづくりに取り組むことが必要となる。
- ・各部署においては密に連携し、東部地域の成長・発展と地下鉄 7 号線延伸のための取組を着実に進めるよう改めてお願いしたい。
- ・取組を進めるうえでは、地域住民に対し、適切な情報提供と丁寧な説明を行うことで、信頼関係の構築に努めていただくよう合わせてお願いしたい。

【事務局】都市戦略本部 未来都市推進部